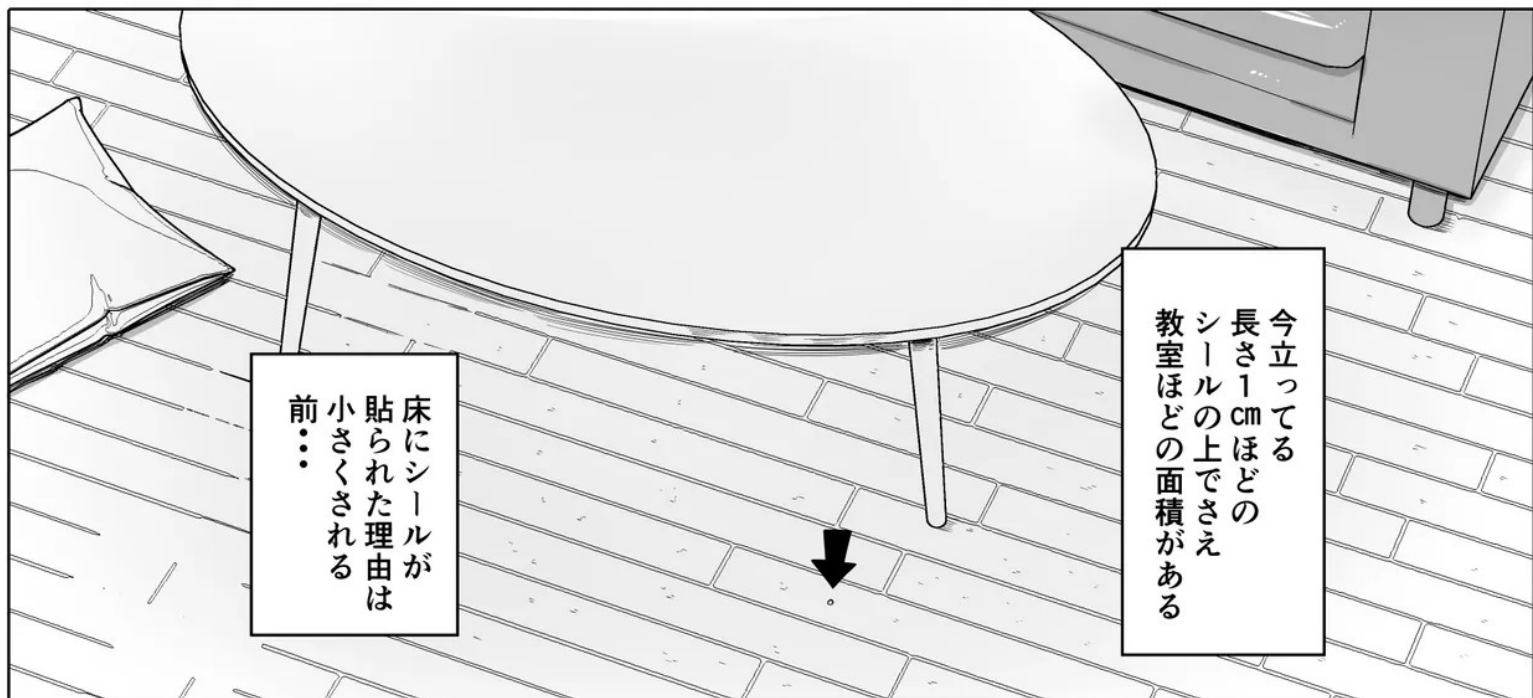


俺は
体を更に
小さくされた

今の大きさは
1mm



今立ってる
長さ1cmほどの
シールの上でさえ
教室ほどの面積がある

床にシールが
貼られた理由は
小さくされる
前……



なあ
冗談だよな

これ以上
小さくなんて……



これから
私が部屋にいる時は
必ずこのシールの上に
居ること

でないと
お兄ちゃん小さすぎて
見つけられないから
わかった？



え？
本気だよ？



自業自得だよ

ばーか

そもそも小さくなりたいって先に言い出したのはお兄ちゃんの方じゃん

それがさやかとの最後の会話

ギキッ

ギキッ



電車間に合わないよー!
会社遅れちゃう!

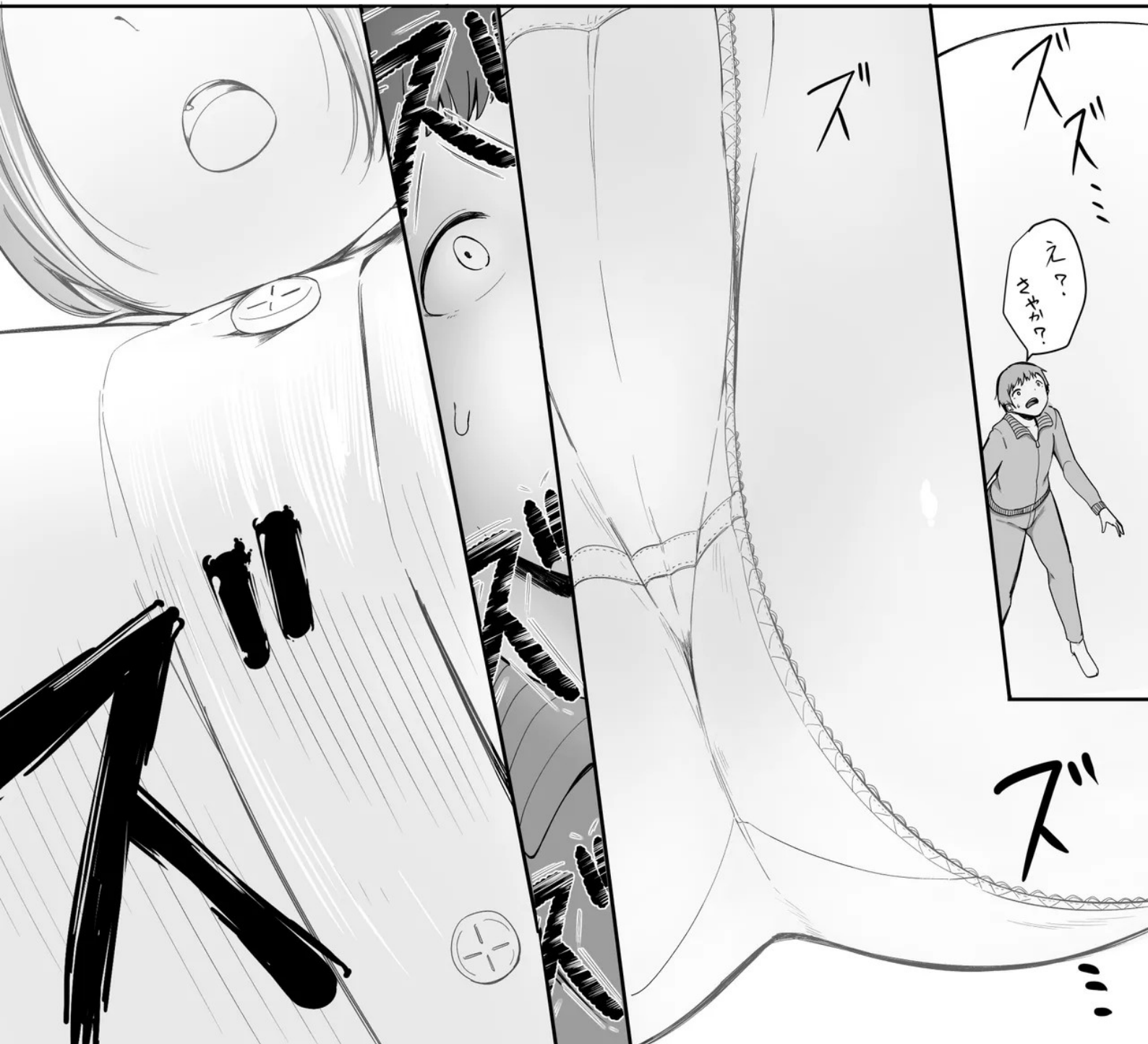
ヒキッ

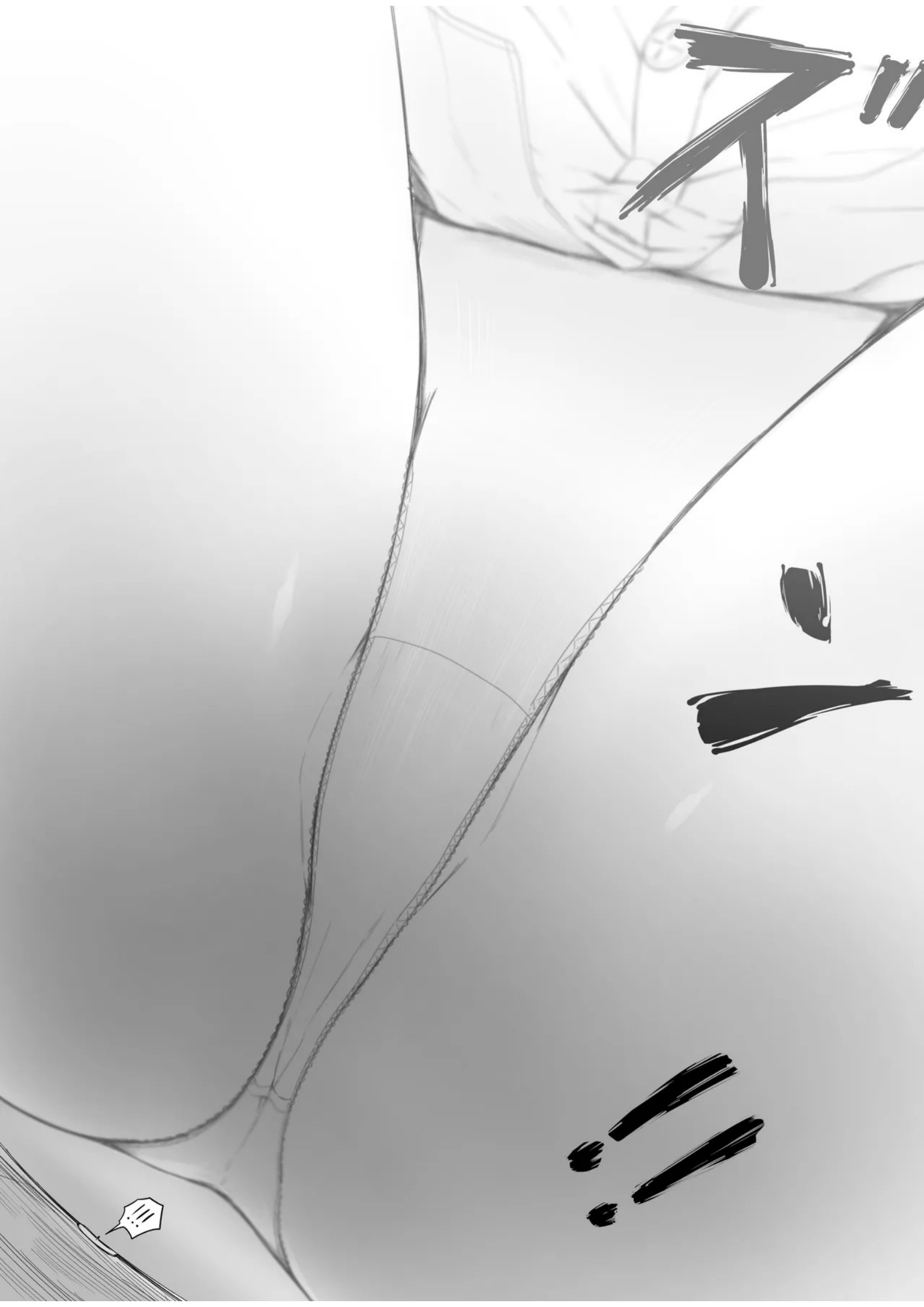
ヒキッ



わー やば!

今の蟻以下の大きさでは会話はおろかなんのコミュニケーションもとれない

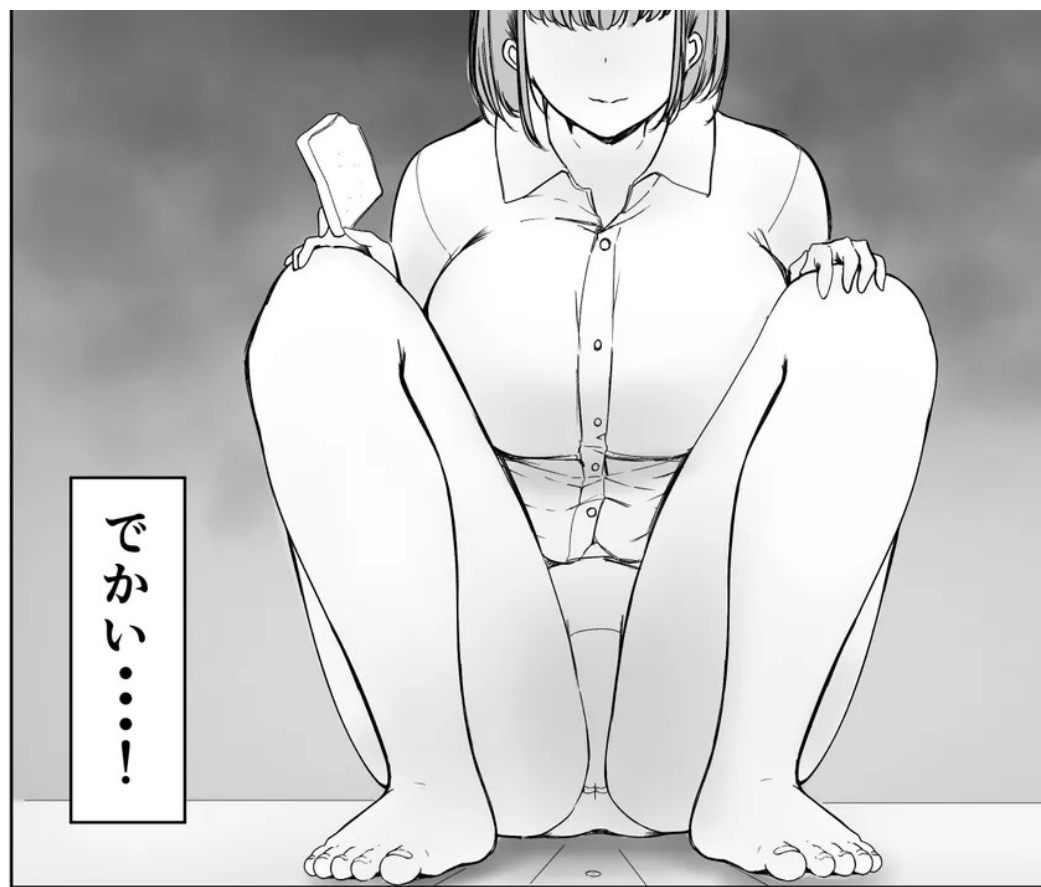






今でも
信じられない...

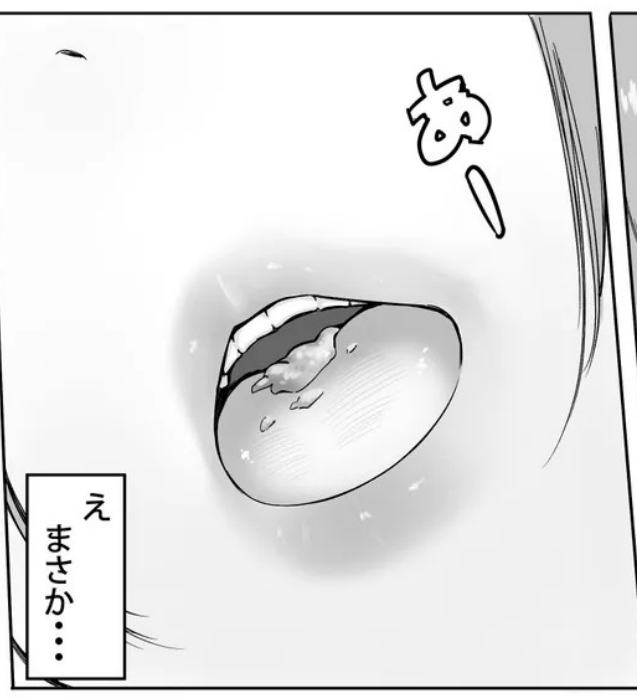
この超大きい
生き物が俺の
妹だなんて



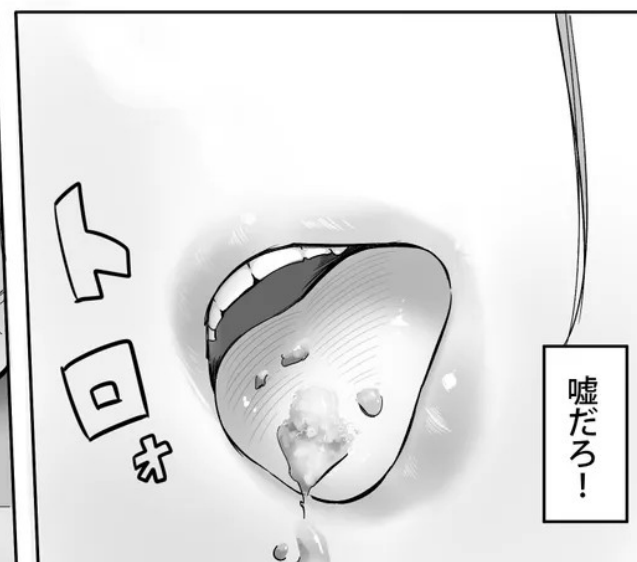
でかい...!



よだれと混ざった
パンが降ってくる!



え
まさか...

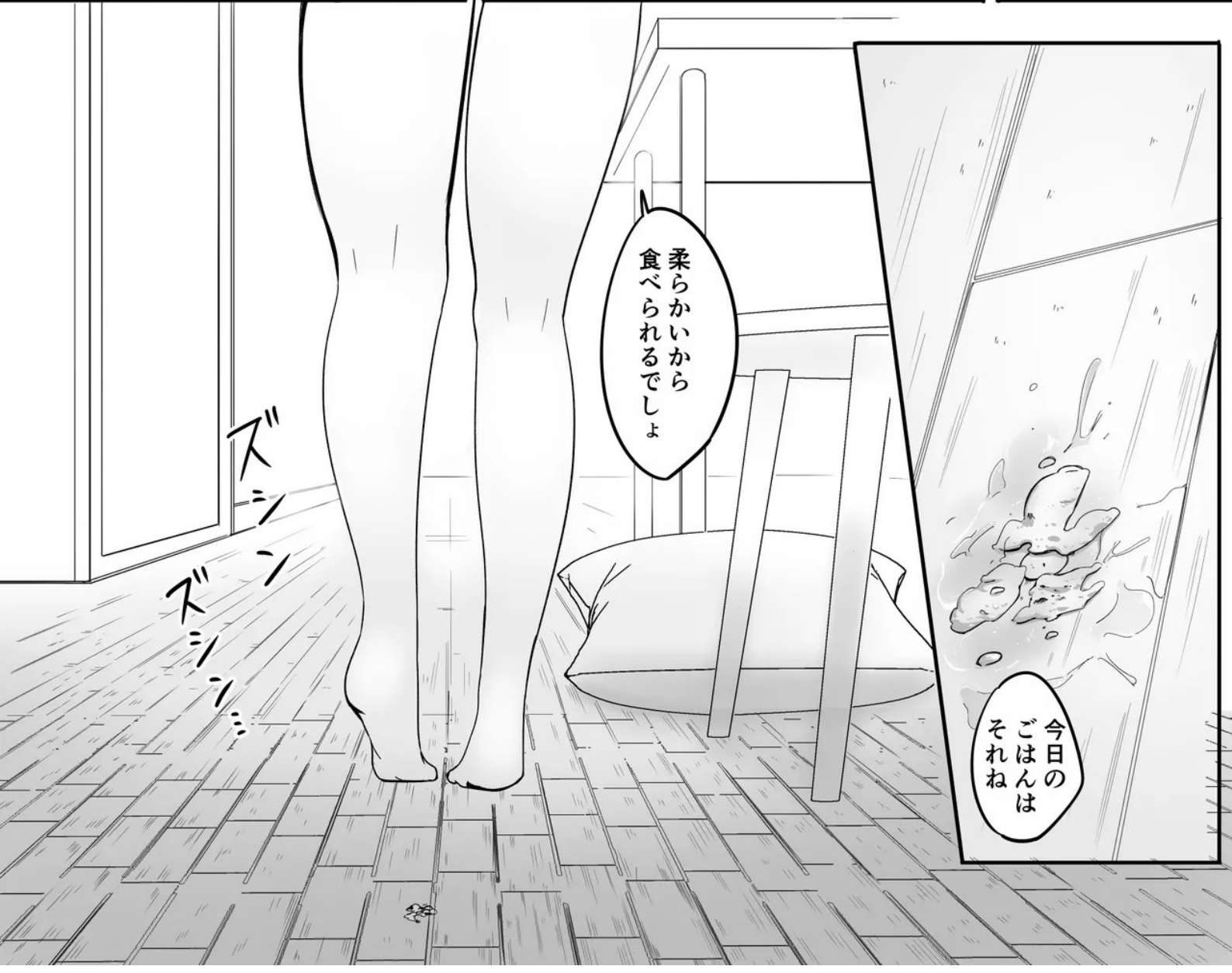
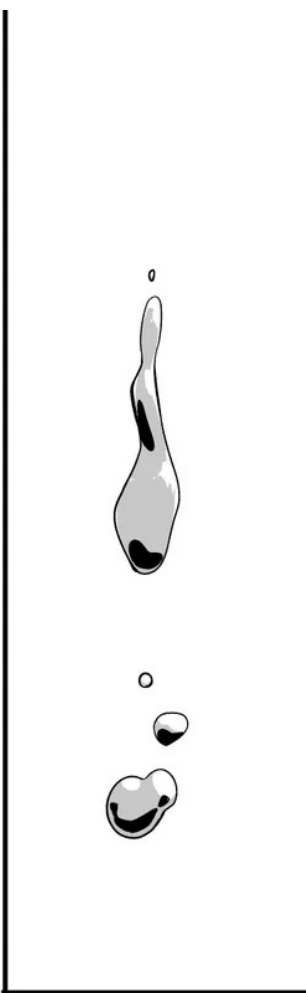
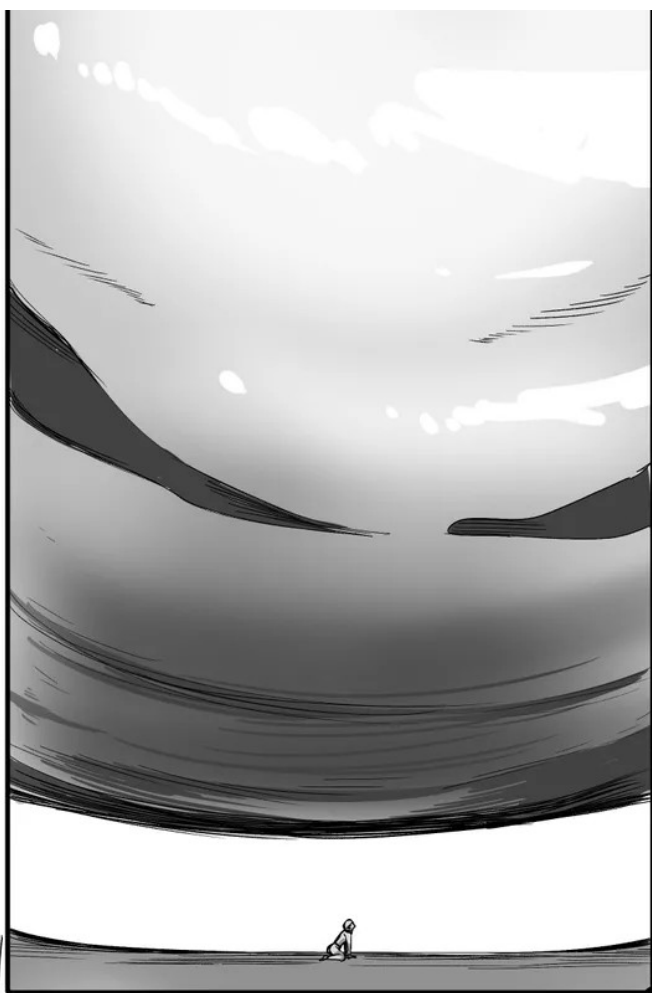


嘘だろ!

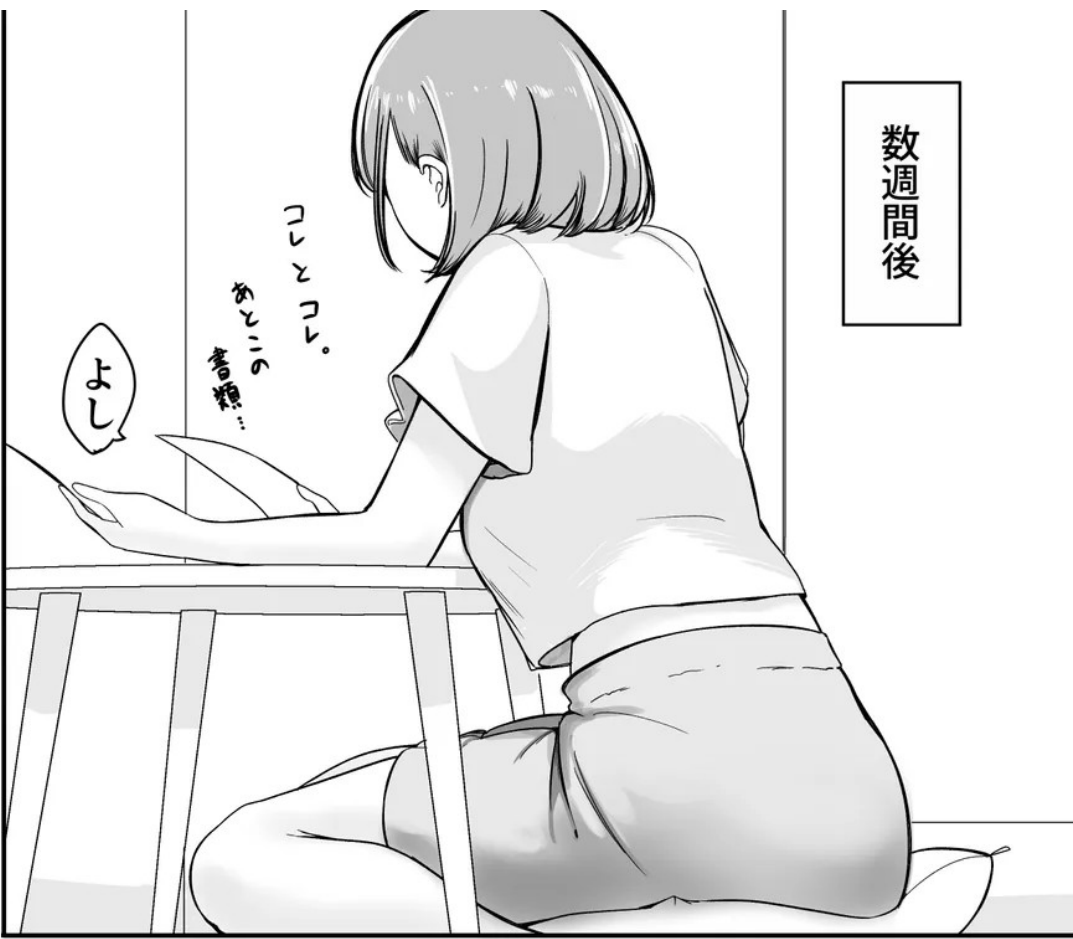


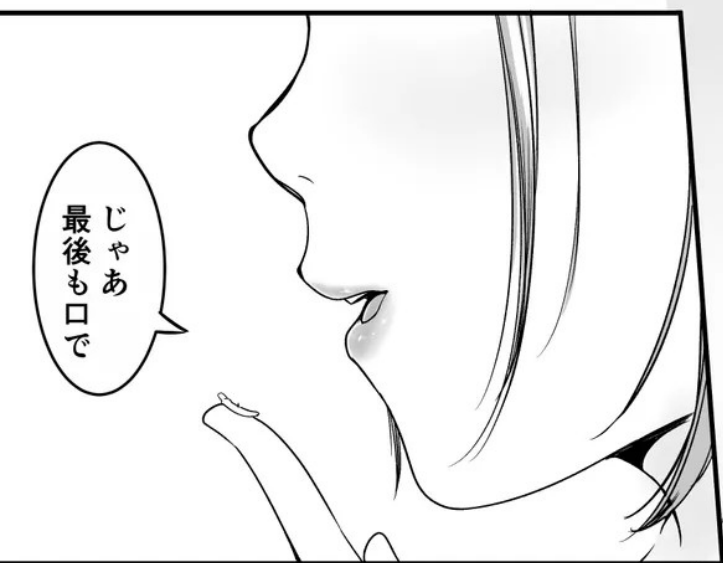
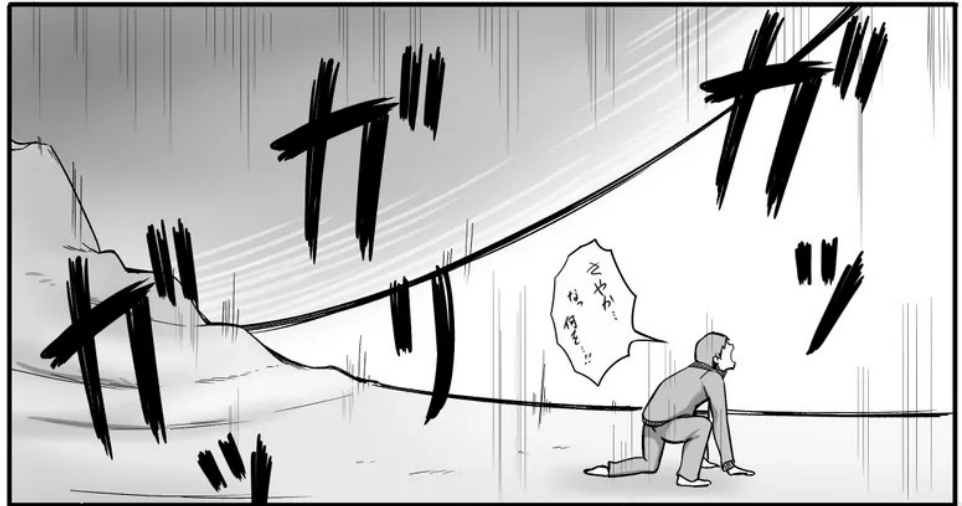
今ごはん
あげるからねー





数週間後





じゃあ
最後まで



最初にお兄ちゃんと
エッチなことした時って
私の口でやってあげた
んだよね

確かお兄ちゃんが
寝てる私の
口で勝手に
オナニーして...

口...
好きなんだ

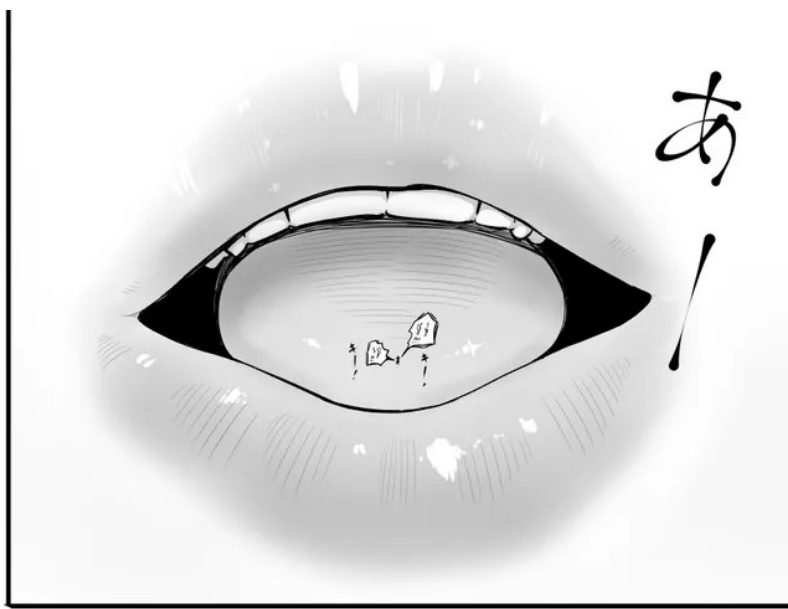
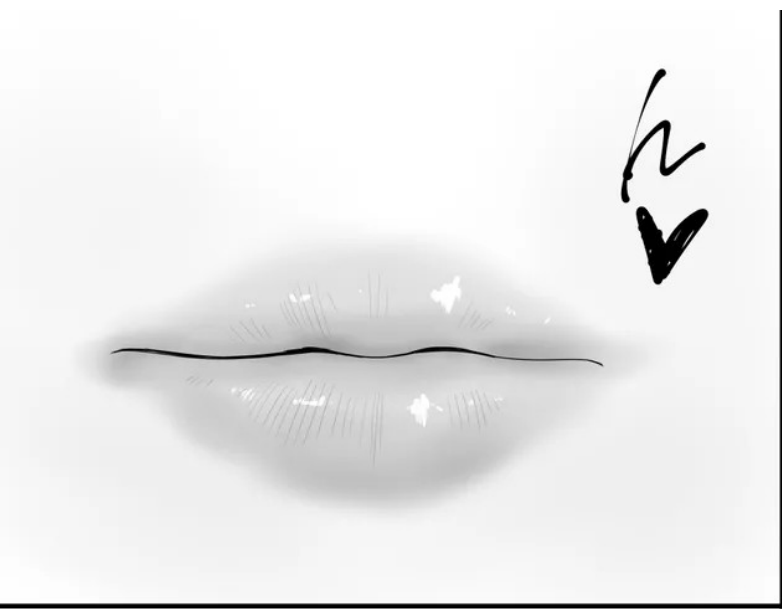


してあげる
からね



はよあ





喋ったら
お兄ちゃん
見失っちゃった

嘘…
こんなので
どっかいったらどうなの？

ズ

ズ

ズ

そっか…
そうだよ

私の「お兄ちゃん」っていう
のがなければ

本来は1mmの
そのへんのダニと
一緒

私が喋っただけで
簡単に唾液に
流されちゃう
ちっちゃな存在
なんだよね





